過去の木原賞受賞者一覧
日本遺伝学会木原賞受賞者一覧表

回	年	受賞者	研究題目
第 96 回大会	2024(令 6)	颯田　葉子（総合研究大学院大学統合進化科学研究センター）	「進化学におけるデータサイエンスの推進」 「Data Driven Science in Evolutionary Genetics」
第 95 回大会	2023(令 5)	柴田　武彦（理化学研究所・名誉研究員）	「RecA によるDループ形成反応の発見と展開」 「The discovery of RecA-catalyzed D-loop formation and its development to generate seeds of new technology」
第 94 回大会	2022(令 4)	石野　良純（九州大学大学院　農学研究院）	「アーキアにおける DNA 複製・修復の基礎および応用研究」 「Basic and applied research on DNA replication and repair in Archaea」
		小林　一三（法政大学マイクロ・ナノテクノロジー研究センター）	「遺伝物質の切断，エピジェネティック修飾，組換えの機構と意義」 「Mechanisms and significance of breakage, epigenetic modification and recombination of the genetic material」
第 93 回大会	2021（令 3）	石川　冬木（京都大学大学院生命科学研究科）	「真核生物染色体末端テロメアの機能解明」 「Elucidating the biological role of telomeres」
第 92 回大会	2020（令 2）	深川　竜郎（大阪大学大学院　生命機能研究科）	「セントロメアおよび動原体の分子基盤の解明」 「Molecular dissection on the centrtomere and kinetochore」
第 91 回大会	2019（令元）	平野　博之（東京大学大学院理学系研究科）	「多面的アプローチによるイネの進化遺伝学的研究」 「Evolutionary genetic studies on rice (Oryza sativa) by a multilayered approach」
		松本　邦弘（名古屋大学大学院理学研究科）	「モデル生物の遺伝学を基盤とした生体応答シグナル伝達機構の解明」 「Elucidation of signal transduction mechanisms regulating cellular responses based on genetics of model organisms」
第 90 回大会	2018（平 30）	中別府　雄作（九州大学生体防御医学研究所）	「活性酸素によるゲノム損傷に起因する機能障害とその防御機構の解明」 「Defense mechanisms against the dysfunction resulting from damage to the genome by reactive oxygen species」
第 89 回大会	2017（平 29）	片山　勉（九州大学大学院薬学研究院）	「大腸菌をモデルとした染色体複製開始の分子機構と制御システムに関する研究」 「Molecular mechanisms and regulatory systems for chromosomal replication initiation in a model organism, Escherichia coli.」
第 88 回大会	2016（平 28）	岩崎　博史（東京工業大学科学技術創成研究院）	「相同組換えにおける反応中間体形成機構に関する研究」 「Molecular Mechanism of Homologous Recombination」

		小林　武彦（東京大学分子細胞生物学研究所・ゲノム再生研究分野）	「リボソーム RNA 遺伝子の維持機構とその生理作用の研究」 「Studies on maintenance of the ribosomal RNA gene repeat and its physiological functions 」
第 87 回大会	2015（平 27）	なし	–
第 86 回大会	2014（平 26）	角谷　徹仁（国立遺伝学研究所）	「植物ゲノム進化と発生制御のエピジェネティック機構の研究」
第 85 回大会	2013（平 25）	真木　寿治（奈良先端科学技術大学院大学　バイオサイエンス科）	「自然突然変異と DNA ポリメラーゼの分子機構研究」
		森　郁恵（名古屋大学大学院理学研究科）	「線虫 C. elegans における学習と記憶を含む行動の分子神経遺伝学」
第 84 回大会	2012（平 24）	佐々木　裕之（九州大学生体防御医学研究所　教授）	「哺乳類のゲノム刷り込みのエピジェネティック制御機構の研究」
第 83 回大会	2011（平 23）	石浦　正寛（名古屋大学遺伝子施設　教授）	「藍色細菌と植物の生物時計の分子遺伝学的研究：時計分子装置のリアルタイム　測定、構造、機能」
		近藤　孝男（名古屋大学大学院　理学研究科　教授）	「シアノバクテリアの概日時計の分子遺伝学と時計蛋白質 KaiC の分子生理・生化学」
第 82 回大会	2010（平 22）	荒木　弘之（国立遺伝学研究所　教授）	「出芽酵母における DNA 複製開始メカニズムの分子遺伝学的解析」
		林崎　良英（理化学研究所オミックス基盤研究領域領域長）	「大規模遺伝子解析による多様な RNA　の発見と機能解析」
第 81 回大会	2009（平 21）	なし	–
第 80 回大会	2008（平 20）	池村　淑道 （長浜バイオ大学バイオサイエンス学部）	「遺伝子とゲノム暗号に関する実験と情報学の総合的研究」
		田嶋　文生 （東京大学大学院理学系研究科）	「進化集団遺伝学に関する理論的および統計学的研究」
第 79 回大会	2007（平 19）	堀内　嵩 （基礎生物学研究所ゲノム動態研究部門）	「染色体複製阻害点における複製阻害の分子機構と遺伝学的意義の解明」
第 78 回大会	2006（平 18）	岡田　典弘（東京工業大学大学院生命理工学研究科生体システム専攻）	「レトロポゾンを用いることによる生物進化の機構解明への新しいアプローチ」
第 77 回大会	2005（平 17）	五條堀　孝（国立遺伝学研究所生命情報・DDBJ 研究センター）	ゲノムの比較解析に基づく進化遺伝学的研究
第 76 回大会	2004（平 16）	なし	–

第 75 回大会	2003(平 15)	高畑　尚之(総合研究大学院大学･教授)	Molecular population genetics and speciation model
第 74 回大会	2002(平 14)	高木　信夫(北海道大学･教授)	哺乳類 X 染色体の不活性化
第 73 回大会	2001(平 13)	品川日出夫(大阪大学･教授)	DNA修復と組換えの分子機構に関する研究
第 72 回大会	2000(平 12)	平賀　壯太(熊本大学･教授)	大腸菌染色体およびプラスミドの分配機構
第 71 回大会	1999(平 11)	長谷川政美(統計数理研究所･教授)	分子系統樹推定法の開発とその応用
		小川　智子(国立遺伝学研究所･教授)	遺伝子組換えの分子機構の解析　特に真核細胞の特性と機能について
第 70 回大会	1998(平 10)	大坪　栄一(東京大学分子細胞生物学研究所･教授)	転移性遺伝因子の分子遺伝学的研究
第 69 回大会	1997(平 9)	杉浦　昌弘(名古屋大学遺伝子実験施設･教授)	葉緑体ゲノムの分子遺伝学的研究
		小川　英行(大阪大学理学部･教授)	相同的組換えの普遍的機構の研究
第 68 回大会	1996(平 8)	宮田　　隆(京都大学理学部)	真核生物の起源に関する分子進化学的研究
		大嶋　泰治(関西大学)	酵母におけるシグナル伝達と遺伝子発現制御機構の研究
第 67 回大会	1995(平 7)	堀田　凱樹(東京大学大学院)	ショウジョウバエ行動制御系の分子遺伝学的研究
第 66 回大会	1994(平 6)	岡田　益吉(筑波大学生物学系)	ショウジョウバエ生殖細胞分化決定因子の研究
第 65 回大会	1993(平 5)	中田　篤男(福山大学薬学部)	大腸菌リン酸レギュロンの研究
		志村　令郎(京都大学理学部)	RNAプロセシングの分子遺伝学的研究
第 64 回大会	1992(平 4)	関口　睦夫(九州大学生体防御医学研究所)	DNA修復と突然変異の制御機構
		常脇恒一郎(京都大学農学部)	コムギおよびエギロプス属における細胞質ゲノムの遺伝的多様性
第 63 回大会	1991(平 3)	なし	
第 62 回大会	1990(平 2)	根井　正利(ペンシルバニア州立大学)	分子進化の集団遺伝学的研究
第 61 回大会	1989(昭 64)	なし	
第 60 回大会	1988(昭 63)	利根川　進(Massachusetts Inst. of Technology)	免疫分子遺伝学における先駆的研究
第 59 回大会	1987(昭 62)	大澤　省三(名古屋大学理学部)	生物系統進化の分子遺伝学的研究

第 58 回大会	1986(昭 61)	近藤　宗平(近畿大学原子力研究所)	突然変異の機構
第 57 回大会	1985(昭 60)	由良　隆(京都大学ｳｲﾙｽ研究所)	熱ショック蛋白質合成の遺伝的制御
第 56 回大会	1984(昭 59)	本庶　佑(京都大学医学部)	抗体遺伝子の構造と発現機構に関する研究
第 55 回大会	1983(昭 58)	大野　乾(City of Hope Research Instiutute)	性決定機構の進化への貢献

(注)1968-1982 年は大学紛争の影響により中断。1983 年に木原賞として再開。

第 41 回大会	1967(昭 43)	松代　愛三	大腸菌におけるφ80 形質導入系の発見と、それを利用したトリプトファン遺伝子の形質発現に関する研究(和文)
第 40 回大会	1966(昭 42)	向井　輝美	ショウジョウバエ自然集団の遺伝的変異保有機構に関する実験的研究(和文)
第 39 回大会	1965(昭 41)	なし	
第 38 回大会	1964(昭 40)	小関　治男	細菌におけるエピゾーム性因子の研究
		吉田　俊秀	染色体の変異と腫瘍の発生および増殖
第 37 回大会	1963(昭 39)	広田　幸敬	細菌の性決定機構に関する遺伝学的研究
第 36 回大会	1962(昭 38)	飯野　徹雄	サルモネラ菌べん毛の遺伝学的研究
第 35 回大会	1961(昭 37)	辻田光雄、名和三郎、坂口文吾、平俊文	昆虫におけるプテリジン代謝の遺伝生化学的研究
第 34 回大会	1960(昭 36)	富沢　純一	ファージおよび細菌の染色体と遺伝学的組み換え
第 33 回大会	1959(昭 35)	大島　長造	昆虫の殺虫剤抵抗の集団遺伝学的研究
第 32 回大会	1958(昭 34)	須藤　千春	トウキビの遺伝学的研究
第 31 回大会	1957(昭 33)	木村　資生	集団の遺伝的荷重とその進化における意義
第 30 回大会	1956(昭 32)	森脇　大五郎	アナナスショウジョウバエの遺伝学的研究
第 29 回大会	1955(昭 31)	山本　時男	メダカの性分化の人為的転換
第 28 回大会	1954(昭 30)	辰野　誠次	苔類の細胞学的研究
第 27 回大会	1953(昭 29)	井関　尚栄	微生物の免疫遺伝学的研究
		小野　記彦	タンポポ類の属間交雑
第 26 回大会	1952(昭 28)	芳賀　忞	エンレイソウ属植物のゲノムと倍数性
第 25 回大会	1951(昭 27)	山下　孝介	一粒系コムギの X 線相互転座の研究
		湯浅　明	シダ植物の細胞学的研究
第 24 回大会	1950(昭 26)	田中　信徳	異数性の問題
		川村　智治郎	両棲類の倍数性
第 23 回大会	1949(昭 25)	松村　清二	コムギ五倍雑種の研究
		今村　昌一	新凝集原 Q とその遺伝について
第 22 回大会	1948(昭 24)	小野　知夫	性の決定に関する細胞学的基礎

		山階　芳麿	品種と種について
第 21 回大会	1947(昭 23)	西山　市三	細胞遺伝学とその育種学的応用
第 20 回大会	1946(昭 22)	和田　文吾	生体細胞における核分裂機構の研究
第 19 回大会	1945(昭 21)	前田　威成	キアズマの研究
第 18 回大会	1944(昭 20)	なし	
第 17 回大会	1943(昭 19)	牧野　佐二郎	ネズミ類の細胞学的研究を中心として
第 16 回大会	1942(昭 18)	吉川　秀男	家蚕のゲン-ホルモンに関する研究
第 15 回大会	1941(昭 17)	松浦　一	乗り換への染色体的基礎
第 14 回大会	1940(昭 16)	千野　光茂	黒猩々蠅の三亜種
第 13 回大会	1939(昭 15)	木原　均	小麦及エギロプスのゲノム分析とその分類学的応用